

(特非) FoE Japan

# 気候変動／温暖化の影響による損失と被害に関する国際メカニズムの強化

イベントの 延べ参加者数	400人 他団体主催
助成活動がメディア に掲載された回数	10回
活動の全体目標 に対する達成度	60%



フィリピン、台風ハイアン被害について調査

## ◆成果と工夫したポイント

- 成果** COP21 パリ会議のタイミングにあわせて、気候変動の影響や被害について現地の状況を伝え、世論喚起を行った。フィリピンの気候変動影響調査に関連し、台風被害に対する迅速な支援を行うことができた。
- 工夫** 気候変動と、SDGs (持続可能な開発目標) の議論・活動の連携をめざし、国際協力団体との連携を行った。



## 課題

気候変動の影響による損失と被害の状況について可視化し、国内外の市民社会に共有する。また当事者の声を反映する制度設計にむけて、政策提言や世論喚起を行う。

## 活動内容

気候変動影響による「損失と被害」を受ける地域、人々を救済するための国際メカニズムが、実効性のある、かつ弱者の立場を配慮した制度となるため、国連、国際機関、日本及び同時に、アジア各国の気候変動影響の現場を訪問し、特に脆弱な途上国の一次産業従事者や、自然資源や環境に依存して生きる人々の声を拾う。聞き取り内容や写真をウェブサイトや報告会などで広く発信する。



2015年11月の「アースパレード 2015」に多数の参加

## 今後の課題

2016年度には、アジア各国の市民団体とともに、気候変動被害と求められる対策について、国際シンポジウムを企画している。現地調査の映像をさまざまな場面で活用していく。